

令和 3 年度事業報告書

(令和 3 年 6 月 1 日～令和 4 年 5 月 3 1 日)

令和3年度 事業概況

令和3年度は、国外では、新型コロナウイルス感染症の世界規模の感染拡大が既存の社会構造や国際秩序の不安定化を引き起こすとともに、特に2月のロシアによるウクライナ軍事侵攻はロシアの孤立化を深め、先行き不透明な情勢が続いた。

一方国内では、新型コロナウイルスの感染拡大により4月には第4波、6月下旬から始まった第5波では、8月20日に全国で25,851人の新規感染者を記録するなど猛威を振るった。11月からは感染者が激減したものの、12月には新たな変異ウイルスオミクロン株が確認され、1月27日には全国31都道府県を対象としたまん延防止等特別措置が発令され、リーマンショック以上の経済危機に直面した。

特に、自動車産業にとっては、世界的な半導体不足も重なり、中国をはじめ海外の生産工場にとどまらず国内の工場でも生産停止や生産調整が行われ、新車販売台数の落ち込みが顕著となった。

その結果、全国では、登録車の新車販売台数が268万4,610台と昨年に続き300万台割れとなった。

長野県でも登録車の新車販売台数が4万6,418台と前年比マイナス12.1%と厳しい状況となった。

このような諸情勢の中、令和3年度のリサイクルセンターの運営については、組合員各社に対して使用済自動車入庫計画台数を当初8,000台に設定し、さらに12月から入庫計画台数を下方修正して入庫促進に向けて努力したが、今期の使用済自動車入庫台数は、前年より41%減の3,426台と厳しい結果となった。

経常利益も対前年比-37%の1億5百万円という結果となった。

いずれにしても、リサイクルセンターは、原材料単価の影響を受けるものの、使用済自動車入庫台数確保が生命線であり、組合員各社の使用済自動車入庫促進に向けての理解と協力に基づく入庫台数確保に努めるとともに、付加価値生産比率の向上、資源物の細分化分別、相場変動に対応した販路取引先の選定などに配意した事業運営に取り組んでいくことが必要になっている。

なお、平成3年度事業実績の概略は、下記のとおりである。

	本年度	前年度	前年比
○ 使用済自動車入庫台数は	3,426台	5,841台	59%
○ 解体処理台数は	3,456台	5,869台	59%
○ 事業収入額は	324百万円	414百万円	78%
○ 経常利益(税引前)は	105百万円	167百万円	63%

I 事業活動の概況に関する事項

1 事業実施状況

		当年度(台)	計画(台)	達成率	前年度(台)	伸長率
入庫台数		3,426	8,000	42.8%	5,841	58.6%
内 訳	組合員引取	3,364	7,600	44.3%	5,750	58.5%
	組合員持込	58	370	15.7%	86	67.4%
	組 合 員 外	4	30	13.3%	5	80.0%
処理台数		3,456	8,000	43.2%	5,869	58.9%

* 在庫台数 78 台

* フロン回収・破壊実績	810.0 kg	3,247 台	249 g/台
--------------	----------	---------	---------

* エアバッグ回収・破壊実績	14,030 個	3,197 台	4.39 個/台
----------------	----------	---------	----------

* スクラップ(鉄屑)出荷実績 1,993.72 t 576 kg/台

○ 参 考 フ ロ ン 装 着 率 93.9 %

エアバッグ 装着率 92.5 %

2 事業売上高状況

* 売上総額

	当年度実績 (円)	構成比	前年度実績 (円)	伸長率
処理手数料収入	27,799,470	8.6%	47,303,770	58.8%
原 材 料 収 入	210,025,519	64.8%	245,107,868	85.7%
部 品 収 入	86,398,830	26.6%	122,287,210	70.7%
合 計	324,223,819	100%	414,698,848	78.2%

* 廃棄物処理状況

	当年度実績 (円)	構成比	前年度実績 (円)	伸長率
廃タイヤ類	1,674,090	89.9%	2,071,170	80.8%
そ の 他	187,900	10.1%	410,300	45.8%
合 計	1,861,990	100%	2,481,470	75.0%

3 収支状況

		予 算 (円)	当年度実績 (円)	達成率	前年度実績 (円)	伸長率
収 入	事 業 収 入	389,948,000	324,223,819	83.1%	414,698,848	78.2%
	賦 課 金 収 入	451,000	450,909	100.0%	494,545	91.2%
	事 業 外 収 入	2,186,000	3,402,704	155.7%	2,873,369	118.4%
	収入合計	392,585,000	328,077,432	83.6%	418,066,762	78.5%
支 出	事 業 費	247,520,000	194,720,215	78.7%	222,964,148	87.3%
	管 理 費	29,960,000	27,749,058	92.6%	27,416,036	101.2%
	事 業 外 支 出	180,000	131,005	72.8%	235,000	55.7%
	支 出 合 計	277,660,000	222,600,278	80.2%	250,615,184	88.8%
経 常 利 益 (税 引 前)		114,925,000	105,477,154	91.8%	167,451,578	63.0%

4 直前3事業年度の財産及び損益の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	当 年 度
資 産 合 計	1,409,088,487	1,449,535,571	1,540,366,583	1,533,939,580
純 資 産 合 計	1,347,688,891	1,374,614,071	1,442,017,549	1,478,174,803
事 業 収 益 合 計	176,044,156	129,434,806	191,674,245	129,523,513
当期純利益合計	127,881,149	93,945,180	139,563,478	94,517,254

5 設備投資の状況

なし

Ⅱ 運営組織の状況に関する事項

1、総会の開催状況

(1) 通常総会の開催

- ① 開催日時 令和3年7月21日 14時00分～14時30分
- ② 開催場所 ホテルメトロポリタン長野 会議室
- ③ 出席者数 31名(内 委任状9名)
- ④ 重要な事項の議決状況
 - 第1号議案 令和2年度事業報告書の承認の件 原案通り可決承認
 - 第2号議案 令和2年度決算報告書並びに剰余金処分(案)承認の件 原案通り可決承認
 - 第3号議案 令和2年度利用分量配当(案)の承認の件 原案通り可決承認
 - 第4号議案 令和3年度事業計画(案)及び収支予算書(案)承認の件 原案通り可決決定
 - 第5号議案 組合理事の任期満了に伴う役員の選出の件 適正に選出
 - 報告事項 組合員別使用済自動車入庫計画設定について
組合員代表者の交替について
組合員社の統合による出資持分譲渡について

2、理事会の開催状況

(1) 第1回理事会 書面決議

- ① 決議の成立日 令和3年7月5日 書面理事会決議
- ② 提案者氏名 理事長 宇都宮 進一
- ③ 重要な事項の議決状況
 - 第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算報告の承認の件
 - 第2号議案 令和2年度収支決算書並びに剰余金処分(案)の承認の件
 - 第3号議案 令和2年度利用分量配当(案)の承認の件
 - 第4号議案 令和3年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件
 - 第5号議案 組合理員の任期満了に伴う選出方法の承認の件
 - 第6号議案 令和3年度組合員別使用済自動車入庫計画台数の承認の件
 - 第7号議案 正規職員就業規則等の改正の承認の件

書面議決者数 理事11名・監事3名全員から書面により同意の意思表示を得たので
当該提案を可決する旨の理事会があったものとみなされた

(2) 第2回理事会

- ① 開催日時 令和3年7月21日 14時30分～14時40分
- ② 開催場所 ホテルメトロポリタン長野 会議室
- ③ 出席者数 理事 12名 監事 2名
- ④ 重要な事項の議決状況
 - 第1号議案 代表理事(理事長)及び副理事長、専務理事の選任の件 適正に選出

3、委員会等の開催状況

(1) 第1回 委員会兼正常化委員会合同委員会の開催

- ① 開催日時 令和3年6月 書面
- ② 報 告
 - ・令和2年度収支概要報告について
 - ・令和2年度事業状況(総括)について
 - ・令和2年度使用済自動車の入庫状況並びに流通の現状について
- ③ 議 案
 - ・令和3年度の事業計画について
 - ・令和3年度使用済自動車計画入庫台数の設定について

(2) 第2回 委員会兼正常化委員会合同委員会の開催

- ① 開催日時 令和3年12月13日 12時～
- ② 議 案
 - ・令和3年度当初事業運営計画内容再確認について
 - ・令和3年度上半期事業の運営状況について
 - ・使用済自動車の入庫状況並びに流通の現状について
 - ・使用済自動車搬出時における確認等について
 - ・使用済自動車入庫8,000台達成のための下半期の取組について

4、役員に関する事項

(1) 役員の氏名及び職制上の地位及び兼務役員についての重要な事実

職制上の地位	氏 名	兼務役員についての重要な事実
代表理事(理事長)	宇都宮 進 一	長野トヨタ自動車㈱ 代表取締役社長
副理事長	仁 科 丈 彦	㈱ホンダカーズしなの 代表取締役副代表
専務理事	五 明 利 雄	事務局 専務理事
理 事	東 澤 勝 俊	㈱ホンダカーズ長野中央 代表取締役社長
理 事	富 田 信	長野日産自動車㈱ 代表取締役社長
理 事	西 田 善之助	NTPトヨタ信州㈱ 代表取締役社長
理 事	神 野 道 弘	㈱甲信マツダ 代表取締役社長
理 事	出 口 浩	長野ダイハツ販売㈱ 代表取締役社長
理 事	平 井 克 哉	松本日産自動車㈱ 代表取締役社長
理 事	瀬 川 道 雄	㈱長野ダイハツモータース 代表取締役会長
理 事	竹 下 英 輔	㈱スズキ自販長野 代表取締役社長
理 事	ハナシロ 剛	宇都宮商会㈱ 代表取締役社長
理 事	水 野 右	長野日野自動車㈱ 代表取締役社長
監 事	柴 田 忠 昭	南信スバル㈱ 代表取締役会長
監 事	関 本 一 男	長野三菱自動車販売㈱ 代表取締役社長
監 事	小 澤 隆	小澤隆税理士事務所 税理士

(2) 辞任した役員の氏名及び退任月日

理 事 小 松 治 夫 令和3年7月21日

5、組合員数及び出資口数の増減

(出資1口の金額 100,000円)

	令和3年5月末	増 加	減 少	令和4年5月末
組合員数	31名	名	名	31名
出資口数	1,110口	口	口	1,110口
出資総額	111,000,000円	円	円	111,000,000円

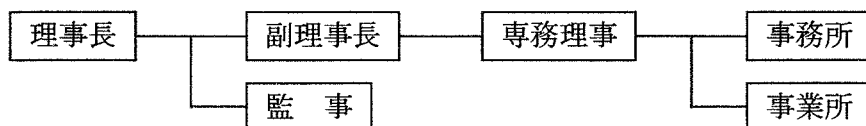
6、職員の状況及び業務運営組織

(1) 職員の状況

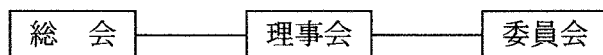
	令和3年5月末	増 加	減 少	令和4年5月末
人 数	26名	3名	4名	25名
平均勤続年数	12.4年	—	—	12.2年

(2) 組織と決議機関

① 組織



② 決議機関



(諮問機関：一般社団法人長野県自動車販売店協会 理事会)

(3) 組合と協力関係にある組合員が構成する組織の概要

一般社団法人長野県自動車販売店協会 会員数 28社
 一般社団法人日本自動車販売協会連合会長野県支部 会員数 37社 (準会員を含む)

7、組合運営組織の状況に関する事項

《一般事項》

(1) 届出事項

- ① 令和3年7月21日 税務申告書提出 (長野税務署、長野地方事務所他)
- ② 令和3年9月7日 決算関係書類及び役員変更届提出
(長野県長野地域振興局、長野中央会)

(2) 変更登記事項

- ① 令和3年8月19日 役員変更登記 (長野地方法務局)

Ⅲ その他組合の状況に関する重要な事項

特になし